

# 東京メトロとのタイアップ広報（第四弾）について

2018年11月  
(一社) 日本アルミニウム協会

当協会では広報事業の一環として、東京地下鉄株式会社様とのコラボレーションにより、2015年に銀座線、2016年に日比谷線、2017年に東西線をモデルとして、東京メトロの主要駅にポスターを掲載した。

本年度、第四弾として、丸ノ内線新型車両をモデルして下記の通りポスターを掲載する。丸ノ内線がアルミ車両であることを文字と写真で全面に打ち出してアルミ車両のPRに努める所存である。

**1. 掲出期間：** 2018年12月10日（月）～24日（月）

**2. 掲出枚数：** 銀座、日本橋、上野、新宿など東京メトロの主要駅に130枚を掲出予定（昨年より81枚増）

**3. ポスターデザイン：** 下記の通り（過去3回のデザインは次頁）

# 東京メトロは、なぜ全部アルミ車両？

**高い省エネ性能**  
 軽量アルミ車体は、重量が約4割減り（約100kg/車体あたり）に抑えています。100kgに比べてアルミ車体は軽く10kg、200kgに比べてアルミ車体は軽く20kgほどです。

**信頼性を高める工夫**  
 同様に高圧電圧の発生を抑えるため、アルミ車体は高圧電圧の発生を抑える工夫を凝らしています。

**90%ものリサイクル率**  
 東京メトロではアルミをリサイクルし、再利用しています。リサイクル率90%以上のアルミ車体は、リサイクル率90%以上のアルミ車体と同等の品質を確保しています。

**リサイクルの推進** **詳しくは、鉄道車両の探偵** **高い省エネ性能**



東京メトロの鉄道車両は、すべてアルミ車体で製造されています。

銀座線(2015年)

# 東京メトロはすべてアルミ車両だから…

**メンテナンスの負担を軽減**  
 2000kgの重量を削減し、メンテナンスの負担を軽減します。

**静かで快適な車内空間**  
 高い省エネ性能を確保し、静かで快適な車内空間を実現しています。

**省エネへのさらなる貢献**  
 軽量化による省エネ効果は、さらなる省エネに貢献しています。

**高いリサイクル率**  
 90%以上のリサイクル率を確保し、環境に優しい車両を実現しています。

**詳しくは、鉄道車両の探偵**



日比谷線(2016年)

# 東京メトロ流 アルミ車両進化論

**東西線**

**車両完全リサイクルへの挑戦**  
 車両の完全リサイクルを実現するために、アルミ車体を採用しています。

**快適な車内空間**  
 静かで快適な車内空間を実現し、乗客の快適性を向上させています。

**安心安全さらなる追求**  
 高強度のアルミ車体を採用し、安心安全な車両を実現しています。

**5000系から始まった東西線アルミ車両の承継**  
 5000系から始まり、現在まで東西線アルミ車両の承継を続けています。

**詳しくは、鉄道車両の探偵**



東西線(2017年)

以上